

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学 医学部 放射線医学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025年 2月

福島県立医科大学医学部放射線医学講座 伊藤 浩

■ 研究課題名

大腿骨骨髓 CT 値を用いた非小細胞性肺癌患者の予後予測

■ 研究期間

2025年2月 ～ 2027年3月

■ 研究の目的・意義

F-18 フルオロデオキシグルコース（FDG）を用いたポジトロン断層撮影（¹⁸F-FDG-PET）は、様々な腫瘍性疾患や炎症性疾患の評価に有用な画像診断法として広くおこなわれています。さまざまな癌において ¹⁸F-FDG-PET 画像で測定された骨髓の集積が予後と相関することが報告されています。

CT（コンピューター断層撮影）は体の成分を反映し、CT で測定される組織の濃度は、体中の脂肪、石灰化、血腫などの成分を推測するのに役立ちます。これまでの研究報告では骨髓の CT 値と骨髓の FDG 集積が相関することが報告されています。

そこで今回の研究では非小細胞性肺癌患者対象にして骨髓の CT 値が予後予測に利用できるかを血液検査データと年齢、性別を組み合わせて検討いたします。

■ 研究対象となる方

2018年1月～2019年12月に福島県立医科大学附属病院において ¹⁸F-FDG-PET / CT 検査を受けた方みなさんが対象となり、そのうち非小細胞性肺癌の患者さん、当院で治療を受けた患者さん、FDG-PET 検査の前後2週間以内に採血で血液検査データを取得できた患者さんの解析させていただきます。

■ 研究の方法

上記対象患者さんの¹⁸F-FDG-PET／CT検査で骨髄の集積と骨髄のCT濃度を測定し、血液データ、年齢、性別を用いて予後との関連性を単変量、多変量解析を行います。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025年3月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学放射線医学講座であり、研究責任者は福島県立医科大学放射線医学講座 伊藤浩です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学放射線医学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

他の機関等へは試料・情報を提供しません。

■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに情報の利用はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線医学講座 担当：石井 士朗

電話：024-547-1334 FAX：024-549-3789

e-mail：shirou@fmu.ac.jp